

製品名: Mi2- β ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13880**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	CHD4
別名	CHD4; Chromodomain-helicase-DNA-binding protein 4; CHD-4; ATP-dependent helicase CHD4; Mi-2 autoantigen 218 kDa protein; Mi2-beta
遺伝子 ID	1108.0
SwissProt ID	Q14839
免疫原	抗血清はヒト CHD4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 571-620

背景

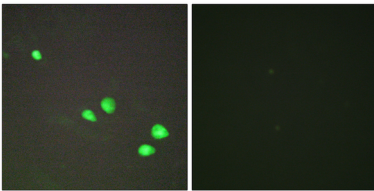
この遺伝子産物は SNF2/RAD54 ヘリカーゼファミリーに属します。ヌクレオソームリモデリングおよび脱アセチル化酵素複合体の主

要構成要素であり、エピジェネティックな転写抑制において重要な役割を果たします。皮膚筋炎患者はこのタンパク質に対する抗体を産生します。この遺伝子の体細胞変異は、漿液性子宮内膜腫瘍と関連しています。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。 [RefSeq 提供、2014年7月]、疾患:皮膚筋炎の抗 MI-2 陽性血清と反応する主要な抗原の1つ。機能:おそらく転写調節因子。PTM:おそらく ATM または ATR による DNA 損傷時にリン酸化される。類似性:SNF2/RAD54 ヘリカーゼファミリーに属します。類似性:1つのヘリカーゼ ATP 結合ドメインを含みます。類似性:1つのヘリカーゼ C 末端ドメインを含みます。類似性:2つのクロモドメインを含みます。類似性:2つの PHD 型ジンクフィンガーを含みます。サブユニット:ヌクレオソームリモデリングおよびヒストン脱アセチル化酵素 (NuRD) リプレッサー複合体の中心的な構成要素。TRIM27 と相互作用します。ATR および HDAC2 を含む複合体の一部。KLF1 と相互作用します。この相互作用は KLF1 の SUMO 化に依存し、その転写抑制につながる。

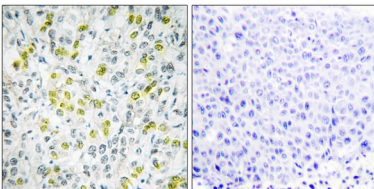
研究分野

免疫学

画像データ



CHD4 抗体を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



CHD4 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肝癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。